

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	地域と文化Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号		0026		科目区分	一般 / 選択		
授業形態		授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		物質工学科 (物質工学コース)		対象学年	5		
開設期		後期		週時間数	2		
教科書/教材		プリントを配布					
担当教員		赤崎 雄一,吉田 芳弘,森岡 隆					
到達目標							
国際的視野を持った技術者をめざし、宗教・多民族社会など異文化を理解することができる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
宗教・異文化を理解する		宗教・異文化を理解できる		宗教・異文化を基本的に理解する		宗教・異文化を理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
A							
教育方法等							
概要		インドネシアのさまざまな社会問題を、歴史的背景を重視しながら解説する					
授業の進め方・方法		プリント、視聴覚教材を用いて講義を行い、授業の途中で課題を与え、レポートを提出させる。					
注意点		日頃からインドネシアに関するニュースに関心を持つ					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	インドネシア概論		授業内容を理解できる		
		2週	インドネシア古代史と世界遺産		授業内容を理解できる		
		3週	ジャワ島の文化		授業内容を理解できる		
		4週	ヨーロッパ人の到来と蘭領東インド		授業内容を理解できる		
		5週	インドネシアの宗教事情 (1)		授業内容を理解できる		
		6週	日本軍政期のインドネシア		授業内容を理解できる		
		7週	インドネシアの宗教事情 (2)		授業内容を理解できる		
		8週	インドネシア共和国と日本		授業内容を理解できる		
	4thQ	9週	バリ島の文化		授業内容を理解できる		
		10週	バリ島の社会		授業内容を理解できる		
		11週	バリ島と観光		授業内容を理解できる		
		12週	インドネシアのテレビと映画		授業内容を理解できる		
		13週	ジャカルタと中間層		授業内容を理解できる		
		14週	近年のインドネシアと日本		授業内容を理解できる		
		15週	試験返却・解説		授業内容を理解できる		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	地理歴史的分野	民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共存することの重要性について考察できる。		3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13
			現代社会の考察	現代社会の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について人文・社会科学の観点から展望できる。		3	後12,後15
評価割合							
			試験	発表		合計	
総合評価割合			70	30		100	
配点			70	30		100	